

# 生産方式革新実施計画の概要

## 【株式会社モリファーム】

2026年4月23日認定

自動操舵等のスマート農業技術の活用により労働生産性や品質・収量を向上させるとともに、機械稼働面積を拡大する作期分散と作業効率・精度を向上する合筆・均平化で収益性アップ

### 申請者：

株式会社モリファーム（三重県鈴鹿市）  
代表取締役 森 和彦

### 対象品目：

水稻

### スマート農業技術：

- ・ 自動操舵（トラクター、ブームスプレーヤー）
- ・ ドローン
- ・ 収量計測機能付きコンバイン
- ・ 可変施肥（田植機、ブロードキャスター）

### 新たな生産方式：

作期の異なる品種の導入を通じた作業期間の延長によるスマート農業機械の稼働面積の拡大と、合筆・均平化による作業効率・精度の向上

## 株式会社モリファーム

### 労働生産性の向上

耕起、田植え、肥培管理、防除等の  
精度と効率の向上

### 品質・収量の向上

データに基づく肥培管理の実施

自動操舵

ドローン

収量計測機能付き  
コンバイン

可変施肥



### 作期の異なる品種の導入

	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
品種A				田	除							防			取						
品種B					田	除						防			取						
品種C						田	除					防			取						
品種D							田	除				防			取						
品種E	直	除		除		除						防			取						
品種F								田	除			防			取						

直：直播 田：田植 防：防除 除：除草 取：収穫

作期分散による作業期間の延長  
機械稼働面積の拡大

### 畦畔除去等による基盤整備

合筆・均平化  
作業効率・精度の向上